



平成 19 年 10 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社フュートレック
代表者名 代表取締役社長 藤木 英幸
(コード 2468 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理グループ長 池田 三春
(TEL 06-4806-3112)

中間期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 5 月 10 日に公表いたしました平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)の中間期業績予想(連結・個別)を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期中間期連結業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	603	△34	△31	△28
今回修正予想 (B)	692	69	76	38
増減額 (B - A)	89	103	107	66
増減率 (%)	14.7	—	—	—
(ご参考) 前期中間 (平成 19 年 3 月期) 実績	522	61	63	40

2. 平成 20 年 3 月期中間期業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	580	△12	△9	△5
今回修正予想 (B)	662	89	96	61
増減額 (B - A)	82	101	105	66
増減率 (%)	14.1	—	—	—
(ご参考) 前期中間 (平成 19 年 3 月期) 実績	497	61	63	43

3. 修正の理由

当中間期の連結業績は、順調な事業活動を展開しました結果、前回公表時の損失予想が利益計上となり、業績を上方修正することになりました。

売上高につきましては、音源の携帯電話への搭載台数の増加並びに音声認識ビジネスの伸張により、前回公表予想を 89 百万円上回り、692 百万円となる見通しです。中間純利益額につきましては、売上の増加に加え経費の効率的な運用により、前回公表予想より 66 百万円上回り、38 百万円となる見通しです。

通期予想につきましては、研究開発並びに増員による費用の増加、当期において関連子会社化しました 2 社の業績推移および携帯電話を取巻く環境の変化等の不安定要素もあり、現時点での業績予想の修正は行いません。

上記に記載しました業績予想値は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上